

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資します。原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	海外高格付け債ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	F S 海外高格付け債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	F S 海外高格付け債マザーファンド	日本を除く先進主要国の各種投資適格債（「BBB-」格以上の債券）を主要投資対象とします。
当ファンドの運用方法	海外高格付け債ファンド Bコース（為替ヘッジなし）	マザーファンド受益証券の組入れには制限を設けません。
	F S 海外高格付け債マザーファンド	①外貨建資産の投資割合には制限を設けません。 ②株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分配方針	毎決算時（原則として毎年6月10日および12月10日）に、経費控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の中から、基準価額の水準等を勘案して分配を行います。ただし、分配金は税金を差引いた後、自動的に全額再投資されます。	

*** 当期の分配金**

1 万口当たり分配金（税引前）	50円
-----------------	-----

（詳しくは、当期の分配金のお知らせをお読み下さい。）

[アバディーン・スタンダード・ファンド・セレクション] 海外高格付け債ファンド

Bコース：為替ヘッジなし

運用報告書（全体版）

第43期

決算日：2020年6月10日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「[アバディーン・スタンダード・ファンド・セレクション] 海外高格付け債ファンドBコース（為替ヘッジなし）」は、2020年6月10日に第43期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

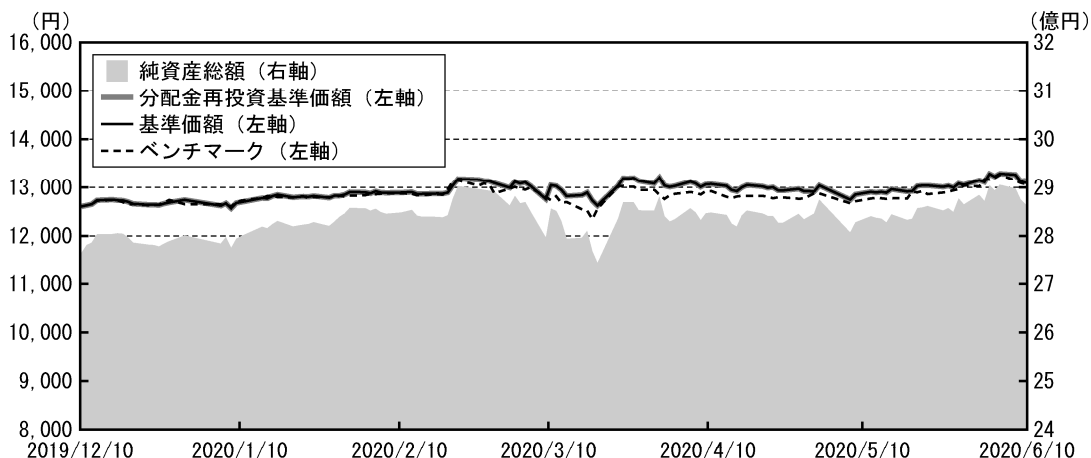
アバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ9階
お問い合わせ窓口 03-4578-2251
（受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです。）
インターネット・ホームページ
<http://www.aberdeenstandard.com/japan>

●運用経過

当期中の基準価額等の推移について

ファンド	当ファンドは第43期の決算を迎え、基準価額は前期末の12,606円から当期末には分配金50円込みで13,144円、値上がり額は538円、当期の騰落率は4.3%の上昇となりました。
ベンチマーク	ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本/円ベース）の騰落率は3.7%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを0.6%上回りました。



- (注1) ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標）は、『FTSE世界国債インデックス（除く日本/円ベース）』です。ベンチマークは、基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

第43期首	12,606円
第43期末	13,094円（既払分配金（税引前）50円）
騰落率	4.3%（分配金（税引前）再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

上昇要因	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資し、米国を筆頭に世界的な利回り低下から、基準価額は上昇しました。
下落要因	世界的な景気低迷や米国の強力な金融緩和があったことで円高がやや進行し、基準価額の下落に影響しました。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券先物比率 (%)	純資産総額 (百万円)
	(分配落) (円)	税込分配金 (円)	期中騰落率 (%)	期中騰落率 (%)	期中騰落率 (%)			
第39期 (2018年6月11日)	12,346	50	△5.9	220.70	△4.6	95.9	34.4	2,673
第40期 (2018年12月10日)	12,496	80	1.9	225.24	2.1	93.9	14.1	2,744
第41期 (2019年6月10日)	12,562	50	0.9	227.18	0.9	94.5	16.1	2,763
第42期 (2019年12月10日)	12,606	50	0.7	232.43	2.3	96.0	15.5	2,765
第43期 (2020年6月10日)	13,094	50	4.3	240.97	3.7	88.6	△2.8	2,864

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式および株式先物の組入れはありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注6) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注7) ベンチマークは、F T S E 世界国債インデックス (除く日本/円ベース) とします。

(注8) モーゲージ証券 (バズスルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券先物比率 (%)
	(円)	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)		
(期首) 2019年12月10日	12,606	—	232.43	—	96.0	15.5
2019年12月30日	12,742	1.1	233.28	0.4	96.8	15.1
2020年1月31日	12,902	2.3	236.49	1.7	94.2	3.0
2020年2月28日	13,093	3.9	237.40	2.1	92.8	7.9
2020年3月31日	13,206	4.8	236.93	1.9	85.0	18.0
2020年4月30日	12,915	2.5	237.41	2.1	82.9	19.4
2020年5月29日	13,055	3.6	240.48	3.5	90.3	8.3
(期末) 2020年6月10日	13,144	4.3	240.97	3.7	88.6	△2.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

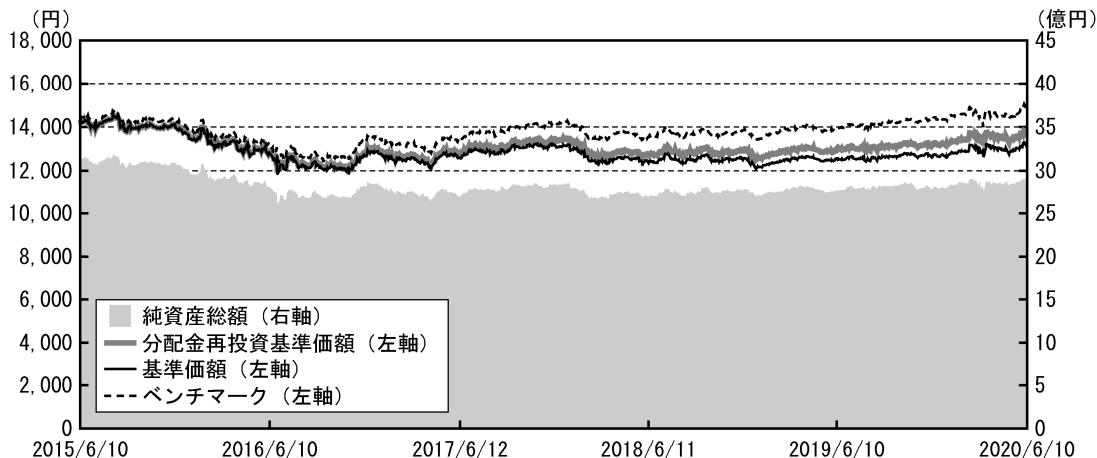
(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注5) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注6) モーゲージ証券 (バズスルー証券) 取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

最近5年間の基準価額等の推移について



- (注1) ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標）は、『F T S E 世界国債インデックス（除く日本／円ベース）』です。ベンチマークは、基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、2015年6月10日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

最近5年間の年間騰落率

決算日	2015年6月10日	2016年6月10日	2017年6月12日	2018年6月11日	2019年6月10日	2020年6月10日
分配落ち基準価額（円）	14,306	12,778	12,582	12,346	12,562	13,094
期間分配金合計（税引前）（円）	—	110	100	130	130	100
分配金再投資基準価額騰落率	—	△9.9%	△0.8%	△0.9%	2.8%	5.0%
ベンチマーク騰落率	—	△7.7%	0.9%	1.7%	2.9%	6.1%
純資産総額（百万円）	3,139	2,794	2,688	2,673	2,763	2,864

投資環境について

2020年1月からは中国での新型コロナウイルスの感染拡大懸念が強まり、日米欧ともに金利は低下に向きました。米国の長期金利は2月末に米国で1.1%台と過去最低水準にまで低下し、3月には米連邦準備理事会（FRB）で、緊急の米連邦公開市場委員会（FOMC）を2回開催し、合計で1.5%の大幅利下げを実施、政策金利を0-0.25%とすることを決定しました。また、米国債などの資産の買い入れを通じて量的金融緩和も復活させました。米国と欧州ともに追加の金融緩和の検討も検討していることから金利は上昇しづらい展開となり、その後は狭いレンジ内での動きとなりました。

為替相場は、安全通貨と見なされる円が一時は買い進まれていましたが、主要国の経済活動が徐々に再開されたことから、期末にかけてはリスク回避姿勢が緩和され円安傾向が強まりました。

ポートフォリオについて

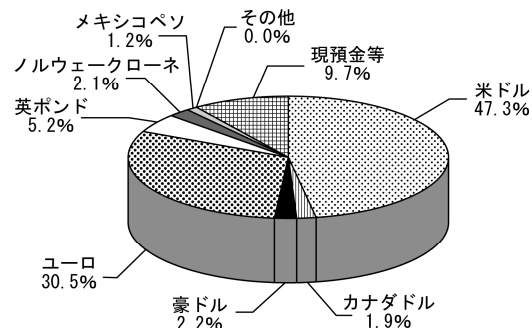
当ファンドは、期中を通じてF S海外高格付け債マザーファンドにおいてポートフォリオを構築し、引き続き日本を除く先進主要国の国債をはじめとする投資適格債に分散投資しました。

種別別投資配分では、ベンチマークに準じてソブリン債（外国公社債）を中心に投資しています。月末の組入債券上位10銘柄においては、米国国債をはじめとする先進国国債が中心になっています。

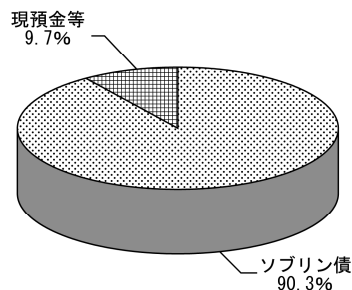
通貨配分は米ドルとユーロを中心とした構成となっています。為替においては実質外貨建資産に対し対円でのヘッジを行いませんでした。

◎資産配分（2020年6月10日現在）

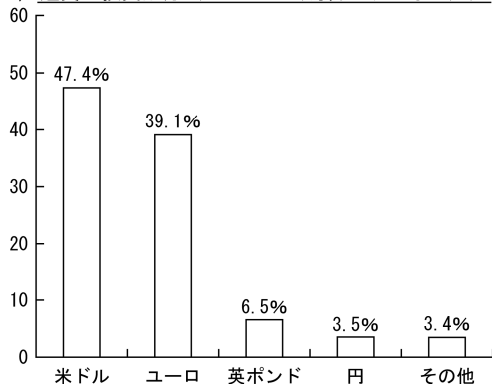
債券の投資配分—通貨別（マザーファンド）



債券の投資配分—種類別（マザーファンド）



(%) 通貨の投資配分（Bコース（為替ヘッジなし））



※債券の通貨別投資配分、種類別投資配分については、マザーファンドのものを表示しています。

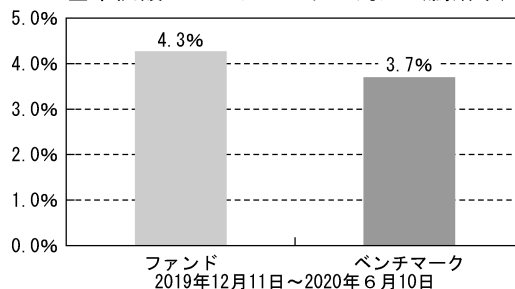
※通貨の投資配分については、ベビーファンドにおけるマザーファンドの組入比率とマザーファンドにおける通貨の投資配分から実質的な投資配分を算出しています。

※各投資配分の表示に際しては、小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100.0%とならない場合があります。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるF T S E世界国債インデックス（除く日本／円ベース）の騰落率は3.7%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを0.6%上回りました。主なプラス要因は、米国でのデュレーションの長期化等が奏功しました。一方で主なマイナス要因は特にありません。

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

基準価額の水準等を勘案し、当期末に50円（税引前）の収益金を支払いました。なお収益分配に充てなかった利益は信託財産に留保し留保金の運用については特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円・%、1万口当たり・税引前）

	第43期 (2019年12月11日～2020年6月10日)
当期分配金	50
（対基準価額比率）	0.380%
当期の収益	50
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,313

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

●今後の運用方針について

F S 海外高格付け債マザーファンド受益証券を通じて、今後とも当ベビーファンドにおいて外国公社債等への高い組入比率を維持する予定です。

低金利が世界的に続く環境下で、同マザーファンドにおいては運用基本方針に従い、為替や金利水準を見極めながら、国別配分、通貨配分を調整していく予定です。修正デュレーションについては地域間でのバランスを取りつつ、ポートフォリオ全体で、調整していく方針です。

なお、一時的に金利や為替が大きく変動する局面では、地域配分やデュレーション調整のため国債先物、為替予約等を活用してポジションを構築することもあります。

●その他の詳細な情報

1万口当たりの費用明細

項目	第43期 (2019年12月11日～ 2020年6月10日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	12,986	—	期中の平均基準価額です。
信託報酬	89	0.685	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（委託会社）	(42)	(0.323)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(43)	(0.331)	情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(4)	(0.031)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.008	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(1)	(0.008)	
その他費用	2	0.018	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人に支払うファンド監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.002)	
合計	92	0.711	

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

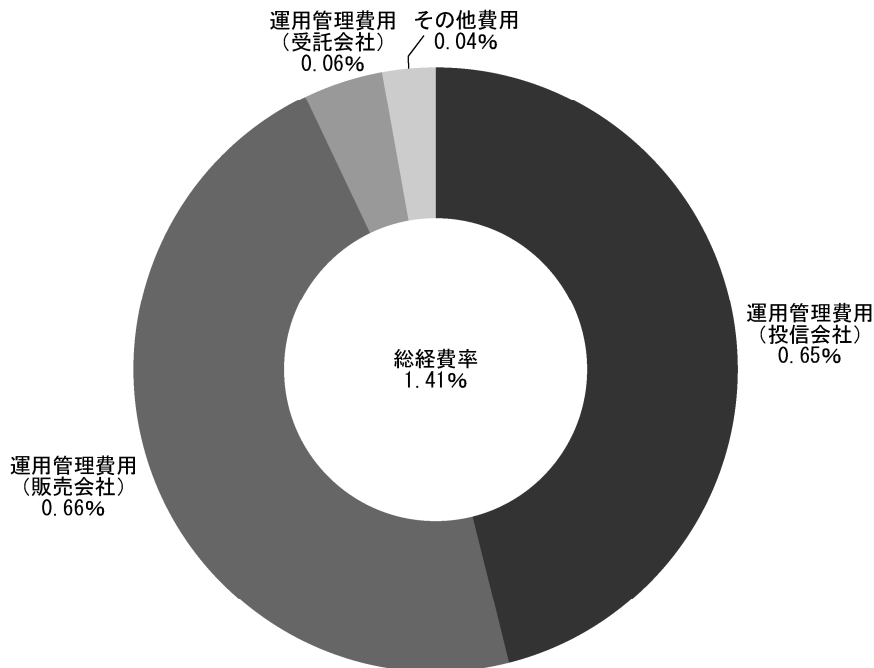
(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

(参考情報)

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.41%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)

	設 定		解 約	
	口 数 (千口)	金 額 (千円)	口 数 (千口)	金 額 (千円)
F S 海外高格付け債マザーファンド	22,766	49,000	56,514	123,000

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)

期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2020年6月10日現在)

親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数 (千口)	口 数 (千口)	評 価 額 (千円)
F S 海外高格付け債マザーファンド	1,318,943	1,285,195	2,820,489

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

(2020年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
F S 海外高格付け債マザーファンド	2,820,489	97.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	79,643	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	2,900,132	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) F S 海外高格付け債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産 (12,567,594千円) の投資信託財産総額 (13,313,621千円) に対する比率は94.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年6月10日における邦貨換算レートは1米ドル=107.79円、1カナダ・ドル=80.37円、1オーストラリア・ドル=74.81円、1スターリング・ポンド=137.16円、1メキシコ・ペソ=4.93円、1シンガポール・ドル=77.59円、1ノルウェー・クローネ=11.62円、1ユーロ=122.26円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年6月10日現在)

項 目	第 43 期 末
(A) 資 産(円)	2,900,132,583
コール・ローン等	79,642,963
F S 海外高格付け債 マザーファンド(評価額)	2,820,489,620
(B) 負 債	35,643,154
未払収益分配金	10,938,358
未払解約金	4,983,718
未払信託報酬	19,500,871
未払利息	207
その他未払費用	220,000
(C) 純資産総額(A-B)	2,864,489,429
元 本	2,187,671,736
次期繰越損益金	676,817,693
(D) 受益権総口数(口)	2,187,671,736
1万口当たり基準価額(C/D)(円)	13,094

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

- (注1) 期首元本額(円) 2,193,896,470
 期中追加設定元本額(円) 201,633,004
 期中一部解約元本額(円) 207,857,738
- (注2) 1口当たり純資産額(円) 1,3094
- (注3) 当期末における未払信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万口当たりの費用明細」をご覧ください。

損益の状況

当期(2019年12月11日から2020年6月10日まで)

項 目	第 43 期
(A) 配 当 等 収 益(円)	△ 20,529
支 払 利 息	△ 20,529
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	130,414,073
売 買 益	137,776,572
売 買 損	△ 7,362,499
(C) 信 託 報 酬 等	△ 19,720,871
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	110,672,673
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	60,349,402
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	516,733,976
(配 当 等 相 当 額)	(1,064,645,163)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 547,911,187)
(G) 合 計(D+E+F)	687,756,051
(H) 収 益 分 配 金	△ 10,938,358
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	676,817,693
追 加 信 託 差 損 益 金	516,733,976
(配 当 等 相 当 額)	(1,064,940,883)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 548,206,907)
分 配 準 備 積 立 金	316,314,805
繰 越 損 益 金	△ 156,231,088

- (注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。
- (注5) 当期における信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万口当たりの費用明細」をご覧ください。
- (注6) 収益分配金の計算過程
- | | |
|-----------------------|---------------|
| 費用控除後の配当等収益(円) | 20,330,873 |
| 費用控除後の有価証券売買等損益(円) | 0 |
| 信託約款に規定する収益調整金(円) | 1,064,940,883 |
| 分配準備積立金(円) | 306,922,290 |
| 分配対象収益(円) | 1,392,194,046 |
| 分配対象収益(10,000口当たり)(円) | 6,363 |
| 分配金(円) | 10,938,358 |
| 分配金(10,000口当たり)(円) | 50 |

* 当期の分配金のお知らせ *

	Bコース<為替ヘッジなし>
◎ 1 万口 $\left[\frac{\text{元 本}}{1 \text{ 万円}} \right]$ 当たり分配金	50円

◇分配金は決算日から起算して5営業日までに支払いを開始しております。お手持り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

(ご参考)

◇収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。受益者が収益分配金を受取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額に対して、以下のとおりとなります。

- ・当該受益者の個別元本と同額または上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となります。
- ・当該受益者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇普通分配金については配当所得として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。または、確定申告を行い、申告分離課税ないし総合課税を選択することもできます。

◇法人の場合は税率が異なります。

◇税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

◇税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

◇復興特別所得税についてのお知らせ

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税および復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出ください。

当報告書はアバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。

運用報告書

F S 海外高格付け債マザーファンド

第22期

決算日：2020年6月10日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「F S 海外高格付け債マザーファンド」は、2020年6月10日に第22期の決算を行いましたので、期中の運用概況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

◎基準価額の推移と運用実績（2019年6月11日から2020年6月10日まで）

●運用経過

当期中の基準価額等の推移について

ファンド	当ファンドは第22期の決算を迎え、基準価額は前期末の20,600円から当期末には21,946円、値上がり額は1,346円、当期の騰落率は6.5%の上昇となりました。
ベンチマーク	ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本／円ベース）の騰落率は6.1%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを0.4%上回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	世界主要国（日本を除く）の国債をはじめとした各種投資適格債に分散投資し、米国を筆頭に世界的な利下げから利回りが低下し、基準価額は上昇しました。
下落要因	世界的な景気低迷や米国の強力な金融緩和があったことでやや円高が進行し、基準価額の下落に影響しました。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券優先比 (%)	債券物率 (%)	純資産額 (百万円)
	(円)	期中騰落率 (%)		期中騰落率 (%)				
第18期(2016年6月10日)	19,554	△8.8	214.96	△7.7	96.6	13.9	21,055	
第19期(2017年6月10日)	19,608	0.3	218.42	1.6	97.5	△14.5	19,235	
第20期(2018年6月10日)	19,842	1.2	219.15	0.3	97.4	34.9	17,172	
第21期(2019年6月10日)	20,600	3.8	227.18	3.7	95.9	16.3	14,936	
第22期(2020年6月10日)	21,946	6.5	240.97	6.1	90.0	△2.9	12,722	

(注1) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注4) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本/円ベース)とします。

(注5) モーゲージ証券(パススルー証券)取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		債券組入率 (%)	債券優先比 (%)
	(円)	騰落率 (%)		騰落率 (%)		
(期首) 2019年6月10日	20,600	—	227.18	—	95.9	16.3
2019年6月28日	20,620	0.1	228.66	0.7	94.5	6.8
2019年7月31日	20,654	0.3	229.41	1.0	94.8	7.4
2019年8月30日	20,781	0.9	229.47	1.0	97.0	43.4
2019年9月30日	20,867	1.3	231.67	2.0	96.5	45.4
2019年10月31日	21,085	2.4	233.53	2.8	96.0	32.4
2019年11月29日	21,100	2.4	234.12	3.1	96.7	20.4
2019年12月30日	21,146	2.7	233.28	2.7	98.0	15.4
2020年1月31日	21,440	4.1	236.49	4.1	95.5	3.1
2020年2月28日	21,782	5.7	237.40	4.5	94.3	8.0
2020年3月31日	21,998	6.8	236.93	4.3	86.1	18.2
2020年4月30日	21,532	4.5	237.41	4.5	83.8	19.7
2020年5月29日	21,791	5.8	240.48	5.9	90.7	8.4
(期末) 2020年6月10日	21,946	6.5	240.97	6.1	90.0	△2.9

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注4) ベンチマークは設定日前日を100として指数化。

(注5) モーゲージ証券(パススルー証券)取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、債券組入比率は100%を上回ることがあります。

投資環境について

2019年6月からの債券市場は、米連邦公開市場委員会（FOMC）が金融政策方針を緩和方向に転換し、早期利下げ観測が強まりました。欧州中央銀行（ECB）も早期利下げ観測が強まったことからドイツでも低下しました。8月は、米中の貿易摩擦激化による景気減速懸念が強まり、安全資産が買い進められました。他の先進国に比べ、相対的に金利が高いことも米国債への選好を高めました。ユーロ圏では景気減速感を強め、ECBへの追加緩和期待が一段と高まりました。年末にかけては、株式市場が活況で、債券はやや利回りが上昇する傾向が続きました。為替相場は、1米ドル=108円台、1ユーロ=120円前後での安定した動きでした。

2020年1月からの債券市場は、中国での新型コロナウイルスの感染拡大懸念が強まり、日米欧ともに金利は低下に向かいました。米国の長期金利は2月末に米国で1.1%台と過去最低水準にまで低下し、3月には米連邦準備理事会（FRB）で、緊急のFOMCを2回開催し、合計で1.5%の大幅利下げを実施、政策金利を0-0.25%とすることを決定しました。また、米国債などの資産の買い入れを通じて量的金融緩和も復活させました。米国と欧州ともに追加の金融緩和の検討も検討していることから金利は上昇しづらい展開となり狭いレンジ内での動きとなりました。

為替相場は、安全通貨と見なされる円が買い進められることもありましたが、新型コロナウイルスに伴う主要国の経済活動が徐々に再開されたことから期末にかけてはリスク回避姿勢が緩和され、米ドルとユーロは値幅の少ない動きとなりました。

ポートフォリオについて

種別別投資配分では、ベンチマークに準じてソブリン債（外国公社債）を中心に投資しています。月末の組入債券上位10銘柄においては、米国国債をはじめとする先進国国債が中心になっています。

通貨配分は米ドルとユーロを中心とした構成となっています。為替においては実質外貨建資産に対し対円でのヘッジを行いませんでした。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本/円ベース）の騰落率は6.1%の上昇となり、当ファンドの騰落率はこれを0.4%上回りました。主なプラス要因は、米国でのデレレシジョンの長期化等が奏功しました。一方で主なマイナス要因は特にありません。

●今後の運用方針について

低金利が世界的に続く環境下で、同マザーファンドにおいては運用基本方針に従い、為替や金利水準を見極めながら、国別配分、通貨配分を調整していく予定です。修正デレレシジョンについては地域間でのバランスを取りつつ、ポートフォリオ全体で、調整していく方針です。

なお、一時的に金利や為替が大きく変動する局面では、地域配分やデレレシジョン調整のため国債先物、為替予約等を活用してポジションを構築することもあります。

●その他の詳細な情報

1万口当たりの費用明細

項目	第22期 (2019年6月11日～ 2020年6月10日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	21,233	—	期中の平均基準価額です。
売買委託手数料	3	0.014	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(3)	(0.014)	
その他費用	6	0.029	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(保管費用)	(5)	(0.024)	
(その他)	(1)	(0.005)	
合計	9	0.043	

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注3) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

期中の売買及び取引の状況 (2019年6月11日から2020年6月10日まで)

(1) 公社債

内外区分	国名	通貨名	債券種類	買付金額 (千)	売付金額 (千)
外国	アメリカ合衆国	米ドル	国債証券	122,912	126,033
			普通社債証券	—	(4,878)
	カナダ	カナダ・ドル	国債証券	28,179	30,875
	オーストラリア	オーストラリア・ドル	国債証券	6,059	8,460
	英国	スターリング・ポンド	国債証券	1,438	4,056
	ニュージーランド	ニュージーランド・ドル	国債証券	9,620	9,683
	ノルウェー	ノルウェー・クローネ	国債証券	19,088	6,699
	南アフリカ共和国	南アフリカランド	国債証券	—	11,126
	スペイン	ユーロ	国債証券	14,193	15,124
	オーストリア	ユーロ	国債証券	1,654	236
	ベルギー	ユーロ	国債証券	840	87
	ドイツ	ユーロ	国債証券	6,993	9,881
	フランス	ユーロ	国債証券	24,221	33,423
	イタリア	ユーロ	国債証券	8,772	14,047
	オランダ	ユーロ	国債証券	1,059	1,396
	フィンランド	ユーロ	国債証券	2,376	—
アイルランド	ユーロ	国債証券	1,043	1,158	

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

		買 建		売 建	
		新規買付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)	新規売付額 (百万円)	決 済 額 (百万円)
外国	債券先物取引	54,648	59,568	22,985	24,821

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 外国の取引金額は各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 金額は受渡し代金。

利害関係人との取引状況等 (2019年6月11日から2020年6月10日まで)

期中における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2020年6月10日現在)

(1) 外貨建公社債

国名	通貨名	額面 (千)	外貨建 評価額 (千)	邦貨換算 金額 (千円)	組入比率 (%)	B B 格 以下 組入比率 (%)	残存期間 5年以上 組入比率 (%)	残存期間 2年以上 組入比率 (%)	残存期間 2年未満 組入比率 (%)
アメリカ合衆国	米ドル	53,242	55,723	6,006,425	47.2	—	19.1	13.5	14.6
イタリア	ユーロ	7,270	7,944	971,315	7.6	—	5.0	2.7	—
ドイツ	ユーロ	6,446	7,620	931,742	7.3	—	4.5	2.8	—
フランス	ユーロ	4,227	4,852	593,310	4.7	—	4.7	—	—
スペイン	ユーロ	4,302	4,476	547,347	4.3	—	4.3	—	—
フィンランド	ユーロ	2,239	2,362	288,816	2.3	—	2.3	—	—
オランダ	ユーロ	1,174	1,427	174,477	1.4	—	1.4	—	—
オーストリア	ユーロ	1,229	1,382	169,054	1.3	—	1.3	—	—
アイルランド	ユーロ	688	769	94,116	0.7	—	0.7	—	—
ベルギー	ユーロ	584	726	88,869	0.7	—	0.7	—	—
英国	スターリング・ポンド	2,693	4,801	658,572	5.2	—	5.2	—	—
オーストラリア	オーストラリア・ドル	3,213	3,669	274,484	2.2	—	2.2	—	—
ノルウェー	ノルウェー・クローネ	21,410	22,492	261,365	2.1	—	—	2.1	—
カナダ	カナダ・ドル	2,708	3,011	242,009	1.9	—	1.9	—	—
メキシコ	メキシコ・ペソ	25,000	29,539	145,627	1.1	—	—	1.1	—
シンガポール	シンガポール・ドル	56	56	4,374	0.0	—	—	—	0.0
合計				11,451,908	90.0	—	53.2	22.2	14.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) 組入比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注6) モーゲージ証券(パススルー証券)取引は、約定から受渡しまでに1ヶ月程度の期間を要するため、その期間において取引金額相当分を米国短期国債や米国政府機関が発行する割引債で運用することがあります。したがって、モーゲージ証券を含めた組入有価証券の評価額の合計は、純資産総額を上回ることがあります。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄	別	当期末評価額		
		買建額 (百万円)	売建額 (百万円)	
外	債券先物取引	US 5YR NOTE (CBT) SEP20	512	—
		EURO-BUND FUTURE SEP20	42	—
		AUST 10Y BOND FUT JUN20	318	—
		LONG GILT FUTURE SEP20	—	223
国		EURO-BTP FUTURE SEP20	—	551
		EURO-OAT FUTURE SEP20	—	302
		US 10YR ULTRA FUT SEP20	—	166

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

個別銘柄詳細開示 (2020年6月10日現在)

外国 (外貨建) 公社債銘柄別

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
アメリカ合衆国	米ドル	国債証券	0.125% US TREASURY N/B	17,200	17,176	1,851,417	14.6	0.125	2022/04/30
		国債証券	0.375% US TREASURY N/B	16,000	15,977	1,722,248	13.5	0.375	2025/04/30
		国債証券	0.5% US TREASURY N/B	11,430	11,322	1,220,441	9.6	0.5	2027/04/30
		国債証券	2.375% US TREASURY N/B	4,958	5,896	635,608	5.0	2.375	2049/11/15
		国債証券	3.875% US TREASURY N/B	3,357	4,873	525,341	4.1	3.875	2040/08/15
		国債証券	5% US TREASURY N/B	297	476	51,369	0.4	5.0	2037/05/15
小計						6,006,425			
イタリア	ユーロ	国債証券	1.5% BUONI POLIENNALI DEL TES	2,692	2,780	339,914	2.7	1.5	2025/06/01
		国債証券	1.65% BUONI POLIENNALI DEL TES	395	395	48,401	0.4	1.65	2032/03/01
		国債証券	2.8% BUONI POLIENNALI DEL TES	2,384	2,664	325,753	2.6	2.8	2028/12/01
		国債証券	2.95% BUONI POLIENNALI DEL TES	603	679	83,095	0.7	2.95	2038/09/01
		国債証券	3.1% BUONI POLIENNALI DEL TES	378	433	53,035	0.4	3.1	2040/03/01
		国債証券	3.45% BUONI POLIENNALI DEL TES	818	990	121,115	1.0	3.45	2048/03/01
ドイツ		国債証券	0.25% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	1,270	1,340	163,908	1.3	0.25	2029/02/15
		国債証券	0.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2,758	2,899	354,494	2.8	0.5	2025/02/15
		国債証券	0.8% BELGIUM KINGDOM	1,021	1,094	133,785	1.1	0.8	2028/06/22
		国債証券	2.5% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	969	1,559	190,664	1.5	2.5	2046/08/15
フランス		国債証券	4.75% BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	428	727	88,889	0.7	4.75	2034/07/04
		国債証券	0.75% FRANCE (GOVT OF)	1,633	1,748	213,799	1.7	0.75	2028/11/25
		国債証券	1.25% FRANCE (GOVT OF)	1,267	1,438	175,839	1.4	1.25	2036/05/25
		国債証券	1.5% FRANCE (GOVT OF)	1,148	1,379	168,687	1.3	1.5	2050/05/25
スペイン		国債証券	3.25% FRANCE (GOVT OF)	179	286	34,983	0.3	3.25	2045/05/25
		国債証券	1% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,012	909	111,168	0.9	1.0	2050/10/31
		国債証券	1.45% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,403	1,520	185,845	1.5	1.45	2027/10/31
フィンランド		国債証券	1.45% BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,887	2,047	250,332	2.0	1.45	2029/04/30
		国債証券	0.5% FINNISH GOVT	2,239	2,362	288,816	2.3	0.5	2029/09/15
オランダ		国債証券	0.75% NETHERLANDS GOVT	896	965	118,037	0.9	0.75	2027/07/15
		国債証券	2.75% NETHERLANDS GOVT	278	461	56,440	0.4	2.75	2047/01/15
オーストリア		国債証券	0.5% REP OF AUSTRIA	809	851	104,115	0.8	0.5	2027/04/20
		国債証券	1.5% REP OF AUSTRIA	420	531	64,938	0.5	1.5	2047/02/20
アイルランド		国債証券	1.35% IRISH TSY	688	769	94,116	0.7	1.35	2031/03/18
ベルギー		国債証券	1.7% BELGIUM KINGDOM	584	726	88,869	0.7	1.7	2050/06/22
小計						3,859,049			
英国	スターリング・ポンド	国債証券	4.25% UK TSY	541	781	107,183	0.8	4.25	2032/06/07
		国債証券	4.25% UK TSY	1,480	2,864	392,957	3.1	4.25	2049/12/07
		国債証券	4.75% UK TSY	672	1,155	158,432	1.2	4.75	2038/12/07
小計						658,572			
オーストラリア	オーストラリア・ドル	国債証券	2.75% AUSTRALIAN GOVT	3,213	3,669	274,484	2.2	2.75	2027/11/21
小計						274,484			

国名	通貨名	債券種類	銘柄名	額面 (千)	外貨建評価額 (千)	邦貨換算金額 (千円)	組入比率 (%)	利率	償還年月日
ノルウェー	ノルウェー・クローネ	国債証券	2% NORWEGIAN GOVT	21,410	22,492	261,365	2.1	2.0	2023/05/24
小計						261,365			
カナダ	カナダ・ドル	国債証券	2% CANADIAN GOVT	2,708	3,011	242,009	1.9	2.0	2028/06/01
小計						242,009			
メキシコ	メキシコ・ペソ	国債証券	10% MEX BONOS DESARR FIX RT	25,000	29,539	145,627	1.1	10.0	2024/12/05
小計						145,627			
シンガポール	シンガポール・ドル	国債証券	3.25% SINGAPORE GOVT	56	56	4,374	0.0	3.25	2020/09/01
小計						4,374			
合計						11,451,908			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

投資信託財産の構成

(2020年6月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
公 社 債	11,451,908	86.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,861,713	14.0
投 資 信 託 財 産 総 額	13,313,621	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産 (12,567,594千円) の投資信託財産総額 (13,313,621千円) に対する比率は94.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年6月10日における邦貨換算レートは1米ドル=107.79円、1カナダ・ドル=80.37円、1オーストラリア・ドル=74.81円、1スターリング・ポンド=137.16円、1メキシコ・ペソ=4.93円、1シンガポール・ドル=77.59円、1ノルウェー・クローネ=11.62円、1ユーロ=122.26円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年6月10日現在)

項 目	第 22 期 末
(A) 資 産(円)	25,880,218,001
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	741,196,870
公 社 債(評価額)	11,451,908,616
未 収 入 金	13,307,257,640
未 収 利 息	27,230,284
前 払 費 用	5,619,473
差 入 委 託 証 拠 金	347,005,118
(B) 負 債	13,157,603,626
未 払 金	13,157,603,167
未 払 利 息	459
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	12,722,614,375
元 本	5,797,148,120
次 期 繰 越 損 益 金	6,925,466,255
(D) 受 益 権 総 口 数(口)	5,797,148,120
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)(円)	21,946

<注記事項> (当マザーファンドは監査対象外です。)

(注1) 期首元本額(円)	7,251,027,415
期中追加設定元本額(円)	214,118,222
期中一部解約元本額(円)	1,667,997,517
(注2) 1口当たり純資産額(円)	2,1946
(注3) 期末における元本の内訳(円)	
世界バランス・ファンド<適格機関投資家専用>	52,677,700
[アバディーン・スタンダード・ファンド・セレクション]	
海外高格付け債ファンドBコース (為替ヘッジなし)	
グローバル・ボンド・ファンド VA<適格機関投資家専用>	1,285,195,307
	4,459,275,113

損益の状況

当期 (2019年6月11日から2020年6月10日まで)

項 目	第 22 期
(A) 配 当 等 収 益(円)	251,390,557
受 取 利 息	250,873,468
そ の 他 収 益	576,341
支 払 利 息	△ 59,252
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	552,033,287
売 買 益	1,673,345,400
売 買 損	△1,121,312,113
(C) 先 物 取 引 等 損 益	62,667,511
売 買 益	572,880,648
売 買 損	△ 510,213,137
(D) 信 託 報 酬 等	△ 3,429,208
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	862,662,147
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	7,685,924,813
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	243,881,778
(H) 解 約 差 損 益 金	△1,867,002,483
(I) 合 計(E+F+G+H)	6,925,466,255
次 期 繰 越 損 益 金	6,925,466,255

(注1) 有価証券売買損益および先物取引等損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

当報告書はアバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。